

## 子どもの成長・発達を促す、多様なからだの動きを生み出すあそび場 山梨県 甲府市子ども屋内運動遊び場「おしろらんど」をプロデュース 2021年4月24日(土)オープン

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、山梨県甲府市と連携し、2021年4月24日(土)にオープンする「甲府市子ども屋内運動遊び場 おしろらんど」のあそび環境設計・開発をプロデュースしました。

### 子どものあそびや多世代交流の促進にも … 社会インフラとしての「あそび場」を、多くの自治体と開発

昨今、子どもが存分に体を動かして遊べる環境が減少し、子どもの体力やコミュニケーション能力の低下が危惧されています。一方で、子育て中の親の孤立化も課題となっています。こうした問題を解決すべく、当社は自社の室内あそび場「キドキド」の開発・運営で培ったノウハウを生かし、各地の自治体と協働してこれまで約30カ所のあそび場を開発してきました。これらの施設は子育て中の親と子に加え、幅広い世代の方々が交流するきっかけとなり、地域のコミュニケーションのハブとして、街の活性化に寄与しています。

### 山梨県甲府市：子どもの成長・発達を促す、多様な身体の動作を引き出すあそび場設計



山梨県甲府市は、「こども輝くまち」を目指したまちづくりを推進し、子育て・子育て支援を積極的に行っています。2018年には、子どもの発育発達学が専門の山梨大学 教育学部長 中村和彦教授と、当社を含むあそびや運動に関わる民間企業とともに、子どもの運動習慣データをもとに、IoTを活用したスマート運動教育モデルの実現に向けた実証事業を実施。また現在は、県内の保育園・幼稚園等で働く方を対象に、子どもの発達や成長を促すあそびを提案する「プレイリーダー」の研修を開催するなど、施設や制度の整備に留まらない、先進的な取り組みに着手しています。2020年には「甲府市子ども未来応援条例」を制定。その一環として、このたび、遊びながら体力づくりができる運動遊びの拠点 甲府市子ども屋内運動遊び場「おしろらんど」を当社と協業開発しました。甲府市は当施設を通じて、街中心部のエリアに遊環境を充実化させることによる地域の活性化、さらにプレイリーダーのノウハウを身に付けて女性や学生が活躍する機会も創出します。

「おしろらんど」は、子どもの運動能力の向上のために、施設の約半分を運動遊びのエリア「アクティブエリア」とし、36の基本的な動きをベースとした動作の多様性を引き出すことに焦点を当てたデザインや設置遊具を導入しています。今後は中村教授と甲府市が進めているプレイリーダー育成事業と連携し、ノウハウの共有や実証事業を行う場として、大学の研究やあそびの質の向上に役立てることも見込んでいます。

## ● アクティブエリア

1歳半頃からの子どもが全身を使って運動遊びを楽しめるエリアです。トランポリンのように弾むマットの遊具エアトラックをはじめ、円形の透明な遊具の中で360度の回転遊びが楽しめるサイバーホイール、大型のブロックやモジュールを組み合わせて創造遊びが楽しめるイマジネーション・プレイグラウンドに加え、筋力を使う雲梯、登り棒など、走る・跳ぶ・転がる・掴む・登るなどの多様な運動を、自然に体感できるよう工夫しています。

壁にはあそびを誘発するような動線・間隔で盆地や富士山などの甲府市の自然豊かな風景をデザインし、甲府城の石垣やお堀を模したクライミングウォール付きの大きなボールプールを設置するなど、室内でありながら地域の愛着を養うとともに、楽しく体を動かせるようプロデュースしました。



アクティブエリア イメージ

● ベビーエリア

甲府の特産品であるブドウ、マスカットや、日本で4番目にできた甲府市遊亀公園附属動物園の人気動物 フラミンゴ、ペンギンなどをモチーフにした、可愛い内装で彩られた赤ちゃん専用エリアです。ベビー用のスライドやタイニートット、ポプルス、つかまり立ちバーなど、1歳半までの低年齢の赤ちゃんを対象に、あそびのなかで身体の多様な動きを誘います。



ベビーエリア イメージ

● ロールプレイエリア

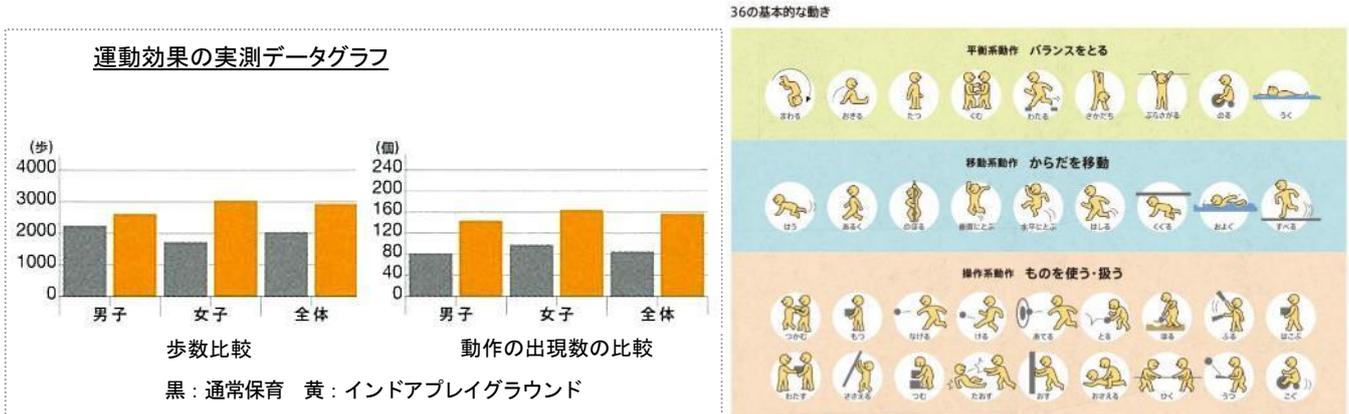
キッチンやテーブルを模した遊具でのごっこ遊びや、クーゲルバーンやマグネットウォールでの創造遊びなど、1歳半頃からの子どもが発達段階に応じて、想像力や創造性を育めるあそびを揃えたエリアです。



ロールプレイエリア イメージ

子どもに必要な動きを引き出す運動効果の実証された、ポーネルンドのあそび場施設

山梨大学の中村教授は研究において、あそびの中で身体の動きの多様性を引き出すことが子どもの発達や成長を促すことを提唱しており、子どもに必要な走る・回る・くぐる・物を投げるなどの基本的な動作を区分して「36の基本的な動き」として定義しています。先述の実証実験では、当社あそび場「キドキド」の設備のもと、当社プレイリーダーのあそび提案による動きの多様性を、通常保育での動きと比較検証。その結果、当社あそび場施設では、この36種の動きのうち20種類以上を30分で体感でき、通常保育と比べて約2倍の運動効果を有することが認められました。



## 山梨県甲府市「甲府市子ども屋内運動遊び場 おしろらんど」概要

- 所在地：山梨県甲府市丸の内 1-10-7 東京電力パワーグリッド(株)山梨総支社 1階
- 施設面積：594 m<sup>2</sup>(180 坪)
- 利用可能時間：4クール制  
①10:00～11:30 ②12:00～13:30 ③14:00～15:30 ④16:00～17:30
- 対象年齢：0歳～12歳までの子どもとその保護者
- 料金：・個人利用  
子ども 1人1クール 300円(1歳未満無料)  
大人 1人1日 200円  
・団体利用(子ども10人以上)  
子ども 1人1クール 200円(1歳未満無料)  
大人 1人1日 100円  
※お子様のみでのご利用はできません。必ず保護者同伴でご利用ください  
※団体利用の場合は事前にお電話にてご連絡ください
- 開業日：2021年4月24日(土)
- 運営管理：甲府市
- 電話番号：055-231-5538(甲府市子ども未来部子ども応援課)

### 【ボーンネルンドについて】

ボーンネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国73ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千ヶ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。全国18ヶ所、年間277万人以上、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の室内あそび場を含めると全国約30ヶ所、年間350万人以上の親子が訪れています。

#### 【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーンネルンド 広報室  
担当:西山、村上  
TEL:03-5785-0860、080-5901-3591  
e-mail [public-relations@bornelund.co.jp](mailto:public-relations@bornelund.co.jp)

#### 【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ボーンネルンド  
TEL:03-5785-0860 (月～金 10:00～17:00)